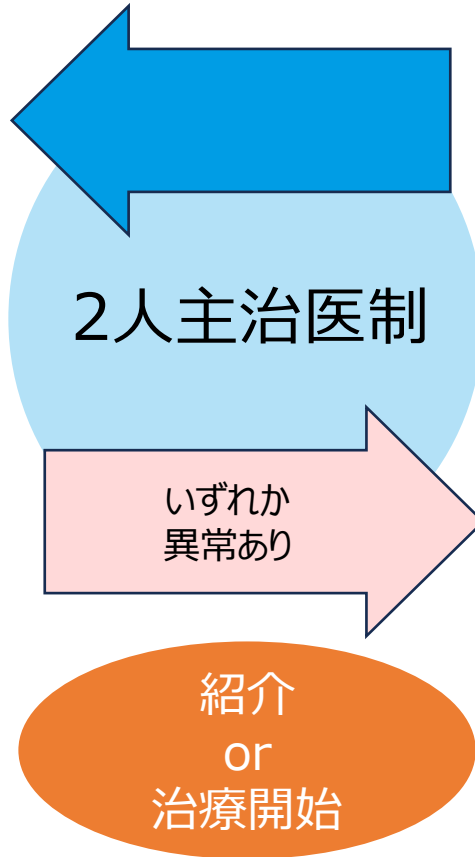
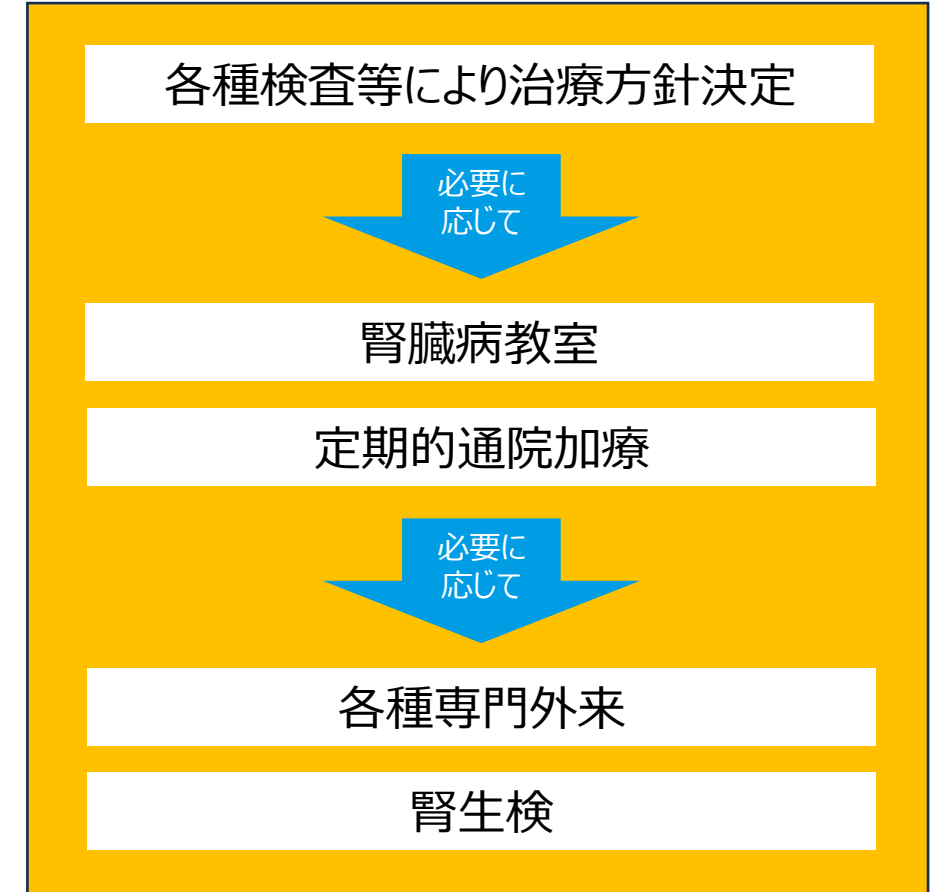


稲城市 CKD連携フロー

健診・かかりつけ医



稲城市立病院 腎臓内科



紹介を見送る場合 (物理的に困難/患者さん意向 等)
かかりつけ医の判断のもと適切なCKD治療を検討

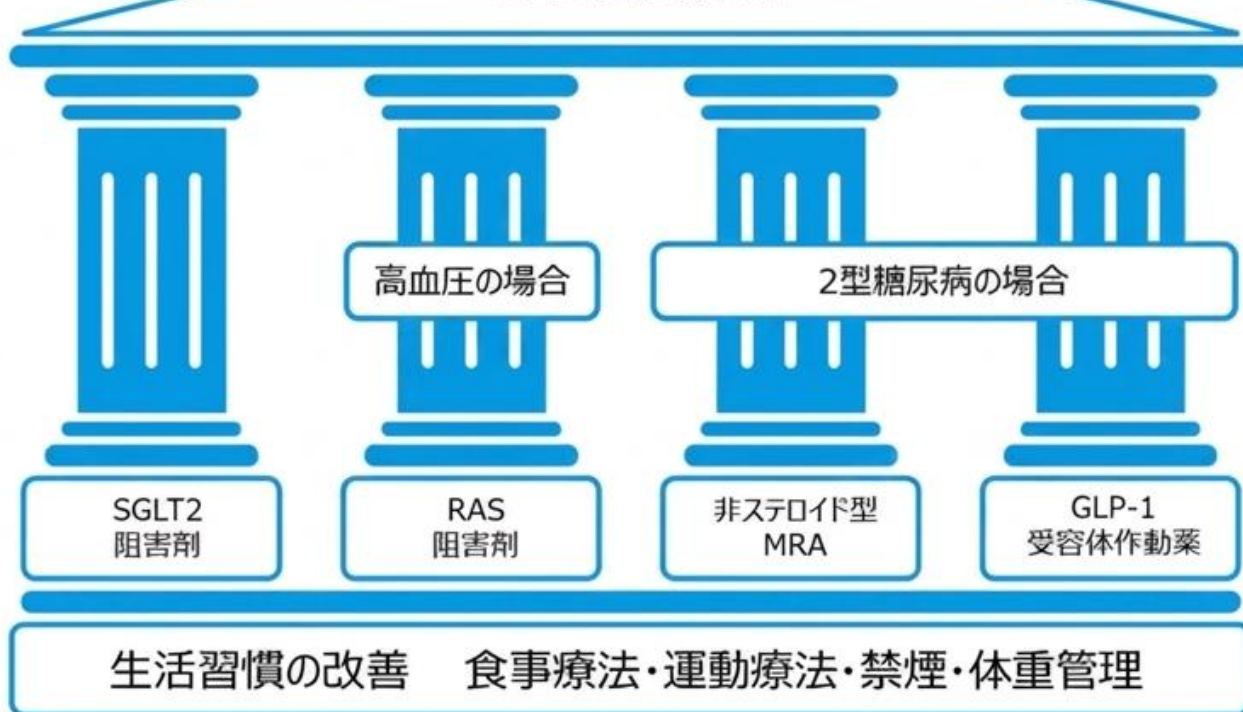


CKD治療の基本方針

CKD治療の目標



CKD進展抑制



CKD治療の目標達成のために

生活習慣の改善を基盤として

クリニカルエビデンスを有する薬剤を使用する

【第1の柱：SGLT2阻害剤】

主要薬剤：ダパグリフロジン など

【第2の柱：RAS阻害剤】

主要薬剤：ロサルタン・ARNI、など

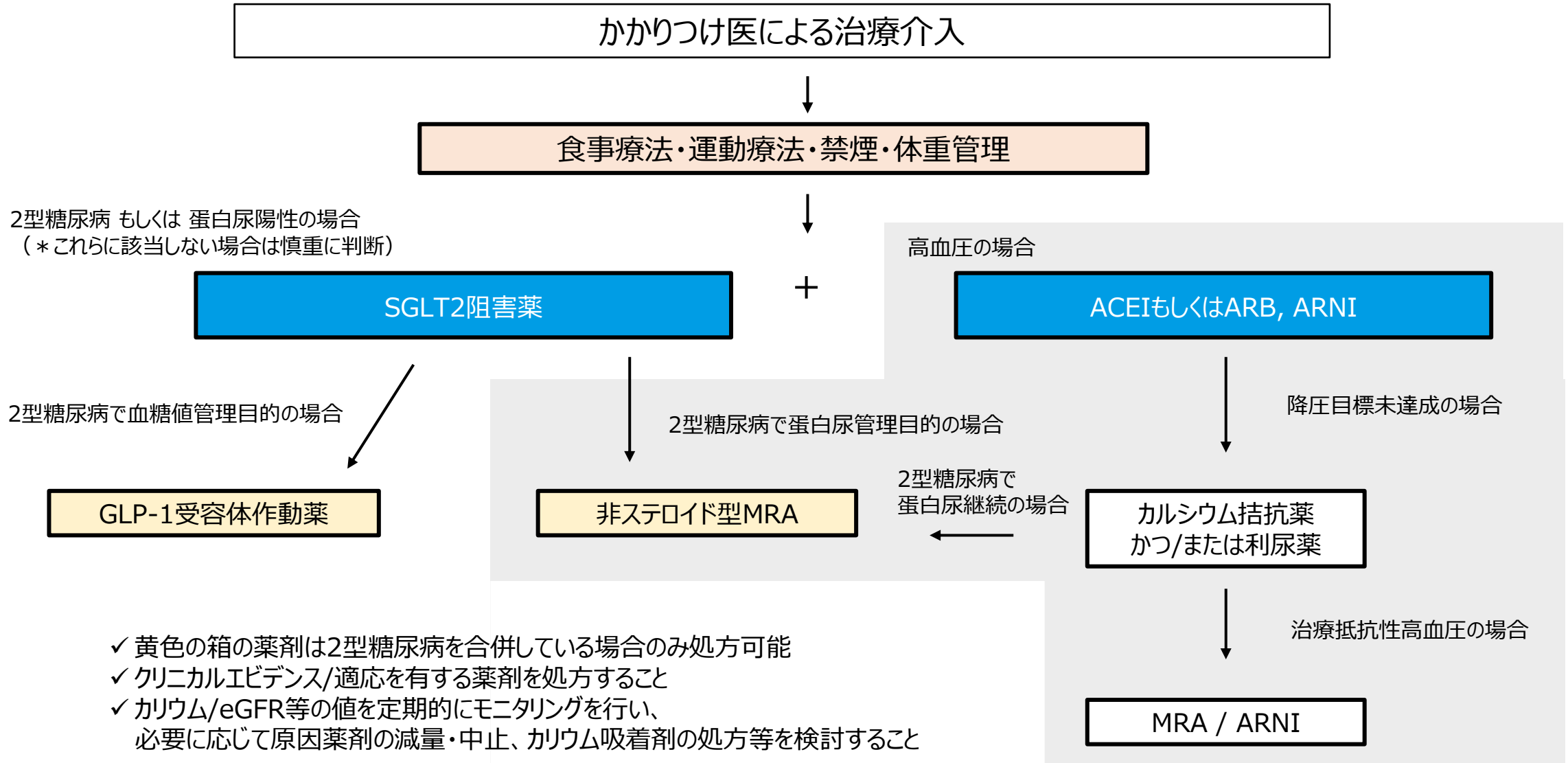
【第3の柱：非ステロイド型MRA】

主要薬剤：フィネレノン







【第4の柱：GLP-1受容体作動薬】

主要薬剤：セマグルチド、など

かかりつけ医によるCKD治療フロー



CKD・DKD患者を対象とした臨床試験のエビデンスを有する薬剤一覧（2026年4月時点）

CKD関連の適応症を有する薬剤（慢性腎臓病/糖尿病合併慢性腎臓病等）		CKD,DKD患者を対象として 適応追加のために実施された臨床試験	   <small>末期腎不全への 進展阻止</small> <small>心血管疾患の 発症予防</small> <small>死亡リスクの軽減</small>
SGLT2阻害薬	※慢性腎臓病の適応 ダパグリフロジン10mg/日（フォシーガ）	DAPA-CKD試験	→
	※慢性腎臓病の適応 エンパグリフロジン10mg（ジャディアンス）	EMPA-KIDNEY試験	→
	※2型糖尿病を合併する慢性腎臓病の適応 カナグリフロジン100mg（カナグル）	CREDENCE試験	→
RA系阻害薬 ARB	※高血圧症、高血圧及び蛋白尿を伴う2型糖尿病における 糖尿病性腎症の適応 ロサルタン（ニューロタン）	RENAAL試験	→
非ステロイド型MRA	※2型糖尿病を合併する慢性腎臓病の適応 フィネレノン（ケレンディア）	FIDELIO-DKD試験 FIGARO-DKD試験	→
CKD関連の適応症を有していない薬剤		DKD患者を対象とした臨床試験	   <small>末期腎不全への 進展阻止</small> <small>心血管疾患の 発症予防</small> <small>死亡リスクの軽減</small>
GLP-1受容体作動薬	※2型糖尿病の適応 セマグルチド（オゼンピック、リベルサス）など	FLOW試験(オゼンピック1.0mg)	→
RA系阻害薬 ARB	※高血圧症の適応 イルベサルタン（アバプロ）など	IDNT試験	→

合併症管理	
高カリウム血症改善剤	ジルコニウムシクロケイ酸ナトリウム（ロケルマ）など

※黄色は2型糖尿病を合併している場合のみ使用可

※RENAAL試験、IDNT試験は2型糖尿病蛋白尿陽性患者が対象